

ひと まち
市民が変われば弘前が変わる。

上野千鶴子と語ろう



第1部 基調講演

『自分力は市民力』

—新市1/19万人の声と力をあわせて—
行政・議会任せから、「当事者」
としての市民感覚を磨こう。

第2部 パネルディスカッション

上野千鶴子さんをアドバイザーに、市民パネ
ラーによる発表と討論を通じて、市民と行政
の関わり方を共に考えていきます。

【上野千鶴子さんプロフィール】

1948年、富山県生まれ。現在、東京大学大学院人文社会系研究科教授。専門は女性学、ジェンダー研究で、この分野の指導的理論家の一人。主な著書に『近代家族の成立と終焉』（岩波書店、サントリー学芸賞）がある。近書『老いる準備』（学陽書房）では、介護を切り口に市民事業体の可能性、行政革命へと展開させ、新しい老後のあり方、支え方を提唱する意欲作となっている。

日時： 2005年5月29日（日）PM2時～4時半（開場：1時半）

会場： 弘前駅前市民ホール（ジョツパル4階）入場無料

主催： マニフェストを提案する弘前市民の会